

## 日本100名山=花の名山を期待して・・・ 白山

実施日 2013年7月21日(日)～23日(火)

天候 曇り／雨／霧／晴れ

リーダー 中村 友子

S L 涌井 良明

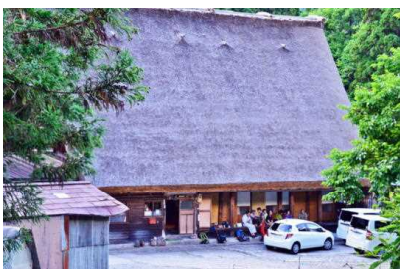
参加者 涌井良明、山崎富美恵、鈴木恵美子、小松勲、小松月子、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子、小名秀鋭、石附智子、佐藤政司、石附恵理子 計16名

費用 高速バス11,700円 宿泊費16,565円 レンタカー7,020円 がソリン他1,115円 計36,400円

タイム 1日目 高山濃飛バスセンター着(12:30～13:40)昼食)白山荘(15:00)泊  
2日目 白山荘(7:10)大白川ダム駐車場(7:45～8:10)大倉山避難小屋(11:00～11:30)昼食)室堂ビジターセンター(13:45)泊  
3日目 室堂ビジターセンター(7:10)御前峰山頂(7:50～8:00)室堂ビジターセンター(9:35～10:00)大倉山避難小屋(11:20～11:50)大白川ダム駐車場(13:35～14:40)トヨタレンタカー(16:20)濃飛バスセンター(16:30～17:00)

今年の梅雨明けは例年より早く快晴を期待しての山行と思いきや、近づくにつれ天気予報が怪しくなっていた。

1日目(21日)晴れ 高山に到着後昼食を済ませ平瀬温泉白山荘へ。昔ながらの合掌造りの民宿で部屋、廊下等まる



で日本昔話の世界にタイムスリップした様。本日貸切なり。近くの日帰り温泉に行く者、散策する者、夕食までのんびり過ごした。郷土味豊かな食事は最高だった。ちなみに翌日の昼食弁当は民宿ならではの特大おにぎり3ヶ¥400。

2日目(22日)曇り／雨 白山荘から大白川ダムへの道のりはやや狭く曲がりくねり、対向車には要注意。登山口から急登が始まるもダケカンバの平瀬道を順調に高度を上げていく。尾根に出ると視界が広がり心地よい。大倉山避難小屋手前100m地点で雨が降り始め小屋に急ぎ入り昼食とした。雨は止んだが午後の天気予報が良



くないので早々に出発。左側ガレた痩せ尾根を通過。今年は雪が多かった為大した事はなかったが雪溪を2ヶ所渡った。室堂平までの大倉尾根にはコバイケ草、ハクサンチドリ、ハクサンフウロウ、キヌガサ草etc、数多くの花が我々を出迎え目を離すことが難しくなってきた。室堂平に着くと、ハクサンコザクラ、クロユリ等加わり増々我々を高揚させた。平瀬道はガレた2箇所を除けば安全な登山道だった。霧が深く立ち込み始め小屋に着いてからは雨に変わり翌朝まで降り続けた。2段ベッド3



2人部屋は貸切状態になり、ラッキー。  
3日目（23日）霧／晴れ 昨夕からの  
雨は幸いに出発直前に止み、霧・風に変



わった。ここま  
で来たからには  
御前峰は踏破し  
たいと皆の願い  
が届いた様だ。

白山神社奥宮に  
て手を合わせ、山頂にて集合写真を撮り、  
協議の結果お池めぐりをする事にし先輩  
方々の誘導にて先に進んだ。時折の霧の

間から剣  
ヶ峰、先  
ほど登っ  
た御前峰  
が見え、  
お花畑を  
抜け翠ヶ  
池、血の



池、千蛇ヶ池、等の脇を通り更にお花畑  
を眺めながら室堂へと下った。霧も晴れ  
始め周りが見渡せるようになり花の種類  
と数の多さに驚き、とりわけクロユリの  
群生には目を奪われた。今朝の出発地点



にて大休止。ザッ  
クを置くとすぐ横  
にクロユリが群生  
し、目をそらすと  
あちらこちらにク  
ロユリが・・・。

昨日霧の為遠くの  
見れなかった花々が風に揺られバイバイ  
している。ここからは昨日登って来た平  
瀬道を下る事になる。天気は快晴に向か



い青空が見え始  
め、本来の夏山に  
なった。遠くの山  
々、登山道脇の花  
は勿論隣の尾根の  
花々、振り返れば

残雪を山肌に御前峰、剣ヶ峰。

大倉山避難小屋にて昼食をとり更に下  
り、白水湖の  
湖水色を堪能  
しながら駐車  
場に到着。湖  
畔ロッジ横に  
ある露天風呂



に浸かり高山に向かった。

今回の山行は予想外にラッキーな事が多  
く皆様の日頃の行いの賜物でした。最後  
車返却の時間を焦ったが、ゆっくりめ  
の3日間日程で皆様の協力の元充分に楽  
しめました。又こんな山行しましょう。

（記・中村 友子）

（写真提供・涌井良明／伊藤久雄）

